



編集・発行：群馬県済生会前橋病院
病児・病後児保育施設「おひさまの家」

国内で麻疹（はしか）の感染事例が増えています！注意しましょう



どんな病気？

麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症です。麻疹ウイルスの感染力は非常に強く、麻疹ウイルスに対する免疫のないひとが感染するとほぼ100%発症（症状がでること）します。また肺炎、中耳炎、まれに脳炎などの合併症で最悪の場合、死に至ることもあります。

★潜伏期間：10～12日間

（¥ウイルスが体に侵入してから症状がでるまでの期間）

★感染経路：空気感染・飛沫感染・接触感染

★症状：高熱、発疹、せき、鼻水、目の充血など

かかったかも？と思ったら

麻疹を疑う症状があった場合は、**必ず**受診前に医療機関に電話等で連絡しましょう。

医療機関の指示に従い早急に受診しましょう。

受診の際は公共交通機関の利用は避けましょう。

他のひとに感染させないように不要不急の外出は避けましょう。

★予防方法：ワクチン

必ず麻疹の定期接種を受けましょう。

定期接種対象者：1歳児、

小学校入学前1年間の幼児



参考引用：群馬県感染症情報 / 群馬県ホームページ

令和5年度の施設受入れ状況

（令和6年2月末 延べ児童数）

1. 上気道炎・感冒 144人

鼻からのどにかけて炎症が起こる病気です。一般的な”かぜ症候群”に該当します。

2. 下気道炎（気管支炎など）61人

気管支から肺にかけて炎症が起こる病気です。

3. インフルエンザA型 56人

38℃以上の高熱、悪寒、関節・筋肉痛などが特徴です。増殖力が速く、感染力も強いので流行しやすい疾患です。

※2月に限るとインフルエンザB型が18件で受入トップです。

おひさまの家とは？

「働くパパ・ママを応援！」

病児・病後児施設

「おひさまの家」は、病気又は病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を、専用施設で一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立等を支援するとともに、安心して子育てができる環境を整備し、児童の健全な育成を図ることを目的として設立されました。

令和4年度は、**250名**のお子様ご利用されました。（令和2年度は47名、令和3年度は211名）

利用方法、利用申請書等は前橋市・群馬県済生会前橋病院のホームページでダウンロード出来ます。是非ご利用ください。

詳細は、右記QRコードでご参照ください



～ おひさまの家通信 ～

おひさまの家では、利用児が少しでも楽しく過ごせるよう室内に飾りをつけています。この度、スタッフの手づくりで飾りつけを新しくしました。以前利用した子は違いに気づいてくれるかな？と楽しみにしています。